

令和2年度 宮崎公立大学同窓会凌雲なな会 2月議事録

〔日 時〕令和2年2月9日(火)20:00 ~ 22:00

〔会 場〕オンライン開催

〔出席者〕戸高 黒木 小林 後藤 熊本 *敬称略

〔議長〕戸高 〔書記〕事務局員 加治屋

【1. 令和元年度 卒業生の個人情報について】

<報告>

- ・ハガキの費用について(確定)
往復ハガキ(カラー):200枚/¥94,800円
- ・ハガキの構成終了(別紙)
- ・返信先 :小野高速印刷
発送予定:2月15日(月)
返信〆切:3月5日(金)

【2. 令和2年度 卒業生の個人情報について】

<報告>

- ・学内サイト「ポータル」に卒業生個人情報入力の案内QRコード掲載
→2月5日掲載済 回答数12
- ・卒業式の開催形態:規模縮小の対面実施

小柳さんより。

式次第は短縮しての実施(現状、講堂の予定)、参加者も限定するなど全体として縮小して行う こととなり、同窓会入会式も残念ながら実施しない方向となりましたので、ご連絡いたします。

受付時に資料の配布等は行うことはできますので、昨年同様封入物があれば、事前にご連絡下さい。

議題1- 配布資料に関して

- ・昨年は文章による案内+QRコードのみで実施し、回収数は5件。
- ・加治屋ご提案:片道ハガキ(保護シール付)を同封してみてはどうか。

<役員会補足>

- ・卒業式がコロナの影響による規模縮小のため参加者が少ないことも想定される。
→卒業式当日欠席の卒業生の書類にも同封

<役員会決定事項>

◎卒業おめでとう企画:アンケート回答者対象にギフトカードをプレゼント

→1人あたり500円分のギフトカードをプレゼント(案:LINEペイ、Amazonギフト)

- ・ハガキではなく、紙(A4サイズ)を入れる案も検討

→ハガキを廃止し、QRコード、プレゼント企画案内文を添付して記入を促す。

・備考

締め切り:4月中旬

案内文に回答時間目安を記載:約2分程度

次回役員会で予算の見積もり提示:3パターンほどの回収率を想定し見積もりを行う

【3.HCD関連】

<報告>

・HCD:卒業生へ向けたメッセージ動画のHP掲載に関して

・公開可

野崎先生／寺町先生／福田先生／有馬先生／宮元先生／市村先生／田中先生／森津先生／辻先生／川瀬先生／村上先生／有馬先生

・公開不可

森部先生

・未回答

ダッカー先生／楠田先生

→公開不可の先生に配慮し動画の再編集を行う:削除については新村さんご対応くださる

【4.卒業生のデータ管理について(移行進捗状況共有)】

現状報告:エクセルの全データに不備があり、再送を依頼。1月下旬に到着。

内容が分断されている箇所があるので再度確認実施予定

<役員会提案>

・メールアドレスを活用した情報発信の検討

→キントーンデータ整理完了後、保有しているメールアドレスの全体把握→役員会時報告

→本案を施行するには、当方が保有しているメールアドレスの有効性を確認する作業が必要。

◎メールアドレス再回収案

イベント案内ハガキを活用して個人情報(メールアドレス)の更新を促す。

→マスコットキャラクター制作(下記に詳細有)に関する情報と一緒に案内を施す。

【5.会報の作成準備、コンテンツについて】

議題1- 会報に掲載する特集内容について

＜役員会決定事項＞

・**現行の会報ではなく、新たにブログ形式**(イメージ:Webマガジン)を採用し、情報の分散発信を実施

- ・公開情報(HCDコンテンツ内容も)を小出しにして随時発信していく
- ・公立大に関するニュースも併せて情報発信を行なっていく
- ・会報のナンバリングについても現在のものに合わせなくてもよいのではないか

＜その他の情報発信について＞

・同窓会も参加する有職者会議の情報共有

「教育内容を検証するための有識者会議(仮)」

宮崎市から指示された第3期中期目標に対して、本学で策定した第3期中期計画に基づき開催内容は、現行の3専攻制を検証するとともに、今後のカリキュラムや学部・学科等についての意見交換を行い、最終的には大学に対する提言をまとめます。

4～5月に第1回を開催し、9～10月までに計3回開催する予定です。

→会議内容に関する情報共有や提案の投げかけ等も情報発信コンテンツに組み込む

議題2- HCDの開催時期、コンテンツに関して

◎令和3年HCD:オンライン開催決定

・開催時期:11月初旬

＜イベント企画案＞

①HCD開催前に基調講演等をHPへ先行掲載(例.YouTube等を活用した限定公開)

→事前視聴を促し、HCD内で感想の共有、あるいは他コンテンツを充実させる。

②同窓会企画:宮崎公立大学のキャラクター制作

→在学生や卒業生を対象にアイデアを公募し、公立大マスコットキャラクターを選定する。

→企画運営にかかる費用は同窓会が負担し、大学側に提案を行う。公募から決定までのプロセスがあるので、今年度もしくは来年度を目途に案を固めていきたい。

【6.業務対応について】。

今後の郵送対応について

後援会の日野さんが同窓会の机の上の郵送物を大学の事務局へ渡す。その後大学の事務局が同窓会宛ての郵送物を取りまとめて加治屋宛に発送する。

→宛先入りのレターパックは黒木和可子さんから渡して頂く予定。

<役員会議題その他>

・時給昇給に関して

→宮崎県の最低賃金アップにより、凌雲なな会の時給の見直しを検討する。

・事務局PCの容量について

→事務局PCの容量が上限間近を迎えているため、HDD購入しバックアップを行う必要あり。

時間外活動手当について

役員氏名	活動内容	活動日時	活動 時間	時間 累 計	支給額 (累計h x\777)
新村さん	メール対応		2.0h		1,554円
黒木 和可子さん	郵送物対応		1.5h		1,425円

◆次回役員会開催予定 :場所、時間については 別途確認